

株主優待情報

～当社株式の保有内容に応じたお買物優待券(1枚当たり1,000円)を贈呈いたします～

ご優待内容(保有株式100株以上)

株主優待制度	所有株式数・保有期間	2月末日(基準日)	8月末日(基準日)
所有株式数に応じた株主優待	100株以上500株未満	2,000円	1,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円	2,000円
	1,000株以上10,000株未満	5,000円	5,000円
	10,000株以上	25,000円	25,000円
保有期間に応じた株主優待	1年以上2年未満継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	-	1,000円
	2年以上継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	-	2,000円

店舗 ビックカメラ、コジマ、ソフマップでご利用できます

インターネット通販サイト ビックカメラ、ソフマップでご利用できます

ビックカメラ.comでのご利用方法はこちらをご覧ください
※その他のインターネット通販サイトでのご利用方法は、各通販サイトでご確認ください。



有効期限 2月末日基準日(5月発送) ▶ 発行年の11月30日まで
8月末日基準日(11月発送) ▶ 発行翌年の5月31日まで

ご利用の際の注意点は、優待券裏面をご確認ください。

株主メモ

証券コード	3048
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	2月末日、8月31日
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ: https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

ビックカメラのポイントカードは、グループ全店で使える「お得」なカードです。

・お支払い金額に応じて、1ポイント=1円として使えるビックポイントをサービスします。グループ会社のコジマやソフマップでもご利用できます。
・ご購入の商品にリコール情報が発表された際に、ビックカメラがお知らせします。

01 アプリポイントカード

スマートフォンアプリ

ビックカメラ公式スマホアプリをポイントカードとしてご利用できます。ビックポイントの残数や有効期限のほか、お買いもの履歴などもすぐに分かるので大変便利です。また、ビックカメラ店舗ならアプリのポイントカード画面ご提示でクレジット払い・コード払いなど一部お支払いが2%下がらず現金払いと同率(基本10%)のポイントサービスとなります。*

* コジマ店舗・ソフマップ店舗では現金払いと同率の対象外となります。

アプリダウンロードはこちら



02 クレジット機能付き ポイントカード

ビックカメラSuicaカード 年会費無料*

ビックカメラ店舗でのお買物で、クレジット払いなら現金払いよりもその場でさらに+1%ビックポイントをサービスします。*2なお、ビックカメラグループ以外でのご利用の際は、ビックポイントとJRE POINT*3の2つのポイントが貯まるお得なカードとしてご好評いただいております。

このほか、クレジット機能の無いビックポイントカードがあります。
入会金・年会費無料



*1 入会後1年間無料。2年目以降、前年1回以上のクレジット利用で無料
*2 コジマ店舗・ソフマップ店舗・他ビックカメラグループの一部の店舗及びネットショップ等は+1%の対象外となります
*3 JR東日本の共通ポイント



東京都豊島区高田三丁目23番23号

企業に関するお問い合わせ先
株式会社ビックカメラ IR室
E-Mail ir@biccamera.com



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



証券コード:3048



BUSINESS REPORT

第46期 中間報告書 2026年8月期(2025.9.1-2026.2.28)

NEWS & TOPICS

- ▶ 事業戦略
- ▶ サステナビリティ経営の推進



より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.biccamera.co.jp/ir/> ビックカメラ IR 検索

TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「お客様喜ばせ業」として

「お客様喜ばせ業」をつなぎ、期待を超える」と定めたパースのもと、経営戦略として「顧客基盤の拡充と経営基盤の強化」を掲げ、その実現に向け、「消費者の変化に対応した店舗・売場への進化」、「都市型」、「ターミナル駅近」店舗の新規開拓、既存店舗の価値向上、「成長領域への取組」及び「従業員一人ひとりの自主性と挑戦を後押しする制度と環境への進化」等を主な施策として取り組んでおります。

上半期を振り返って

当社グループでは、2025年8月期から2029年8月期までの5年間を計画期間とする「ビックカメラグループ中期経営計画～Vision 2029～」を策定・公表しており、グループ企業価値の最大化のための経営目標として、2029年8月期の数値目標について売上高1兆1千億円、営業利益400億円、ROE(自己資本当期純利益率)10.5%とし、計画達成に向けた重点戦略として、「店舗を起点とした顧客戦略」、「グループアセット活用による買替需要の創出戦略」、「インバウンド強化戦略」を掲げております。

まず「店舗を起点とした顧客戦略」として、お客様のニーズに即した多彩な店舗フォーマットによる出店を進めております。2026年1月30日、増加の見込まれる様々な国と地域からのお客様に日本でのお買い物を楽しんでもらうとともに、国内旅行者の方々や近隣のお客様にも利便性の高い店舗としてご利用いただくため、豊富な品揃えからニーズを的確に捉えた商品を厳選し提案する新業態の第1号として「ビックカメラSelect札幌小路店」(北海道札幌市)を開店いたしました。更に、同年3月14日、ライフスタイルと家電の発信拠点として、

「商品やサービスを体験しながら、自分らしい「暮らし」や「発見」が見つかる場所」をコンセプトとして、触れて、使って、試して、「これいいな」と「新しい発見」に出会える提案型ショップとして「ビックカメラ池袋西口IT tower店」(東京都豊島区)を開店いたしました。

グループ会社におきましては株式会社コジマが、2025年10月8日に「コジマビックカメラ イオンモール仙台上杉店」(宮城県仙台市)を開店いたしました。また、当社と日本空港ビルデング株式会社との合弁会社であるAir BIC株式会社が、同年12月5日に「Air BicCamera 福岡空港国際線ターミナル店」(福岡県福岡市)を、同年12月9日に「Air BicCamera 銀座店」(東京都中央区)を開店し、いずれもお客様より大変好評をいただいております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は5,084億29百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は187億27百万円(前年同期比25.6%増)、経常利益は194億21百万円(前年同期比22.7%増)、税金等調整前中間純利益は193億16百万円(前年同期比22.4%増)となりました。法人税等合計が65億50百万円、非支配株主に帰属する中間純利益が16億67百万円となったため、親会社株主に帰属する中間純利益は110億98百万円(前年同期比23.2%増)となりました。

今後の見通し

適期の業績予想は、上半期の業績及び足もとの市場環境を踏まえ、期初予想から上方修正しております。売上高は1兆220億円(前期比4.9%増)、営業利益は344億円(前期比13.6%増)、経常利益は357億円(前期比11.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は184億円(前期比5.3%増)を見込んでおります。

配当金に関して

当社は、業績に応じた適正な利益配当の実施を利益配分の基本方針としております。この基本方針のもと、連結配当性向40%を目指しております。

このたび1株当たり20円の中間配当を行いました。なお、期末の配当につきましては、適期の業績予想の修正を踏まえ、期初予想の1株当たり21円から2円増配の23円を予定し、中間配当の20円と合わせて年間配当予想を過去最高の43円に修正いたしました。

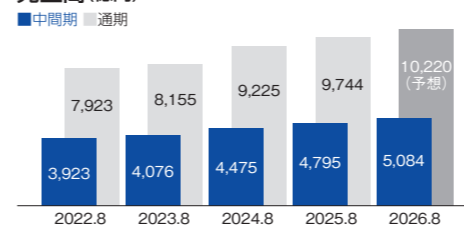
今後も引き続き、株主の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



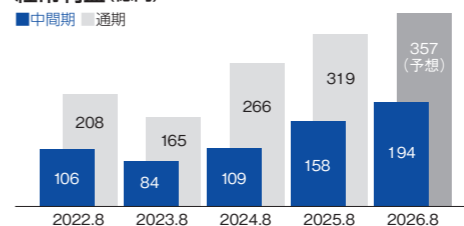
代表取締役社長
秋保 徹

連結財務ハイライト

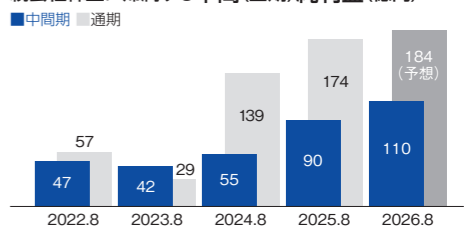
売上高(億円)



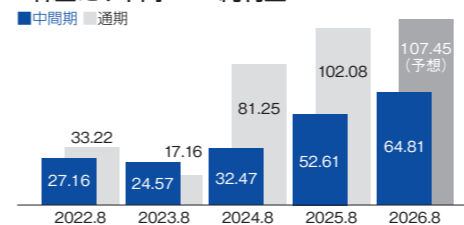
経常利益(億円)



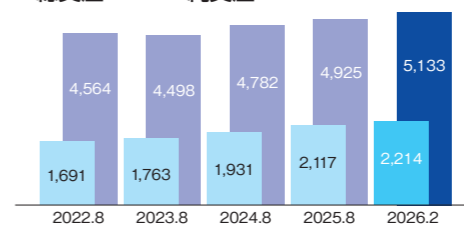
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(億円)



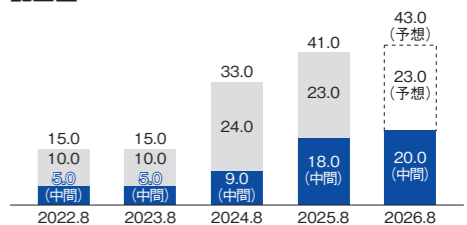
1株当たり中間(当期)純利益(円)



総資産(億円) 純資産(億円)



配当金(円)



株主様限定クーポン

事業戦略

店舗戦略

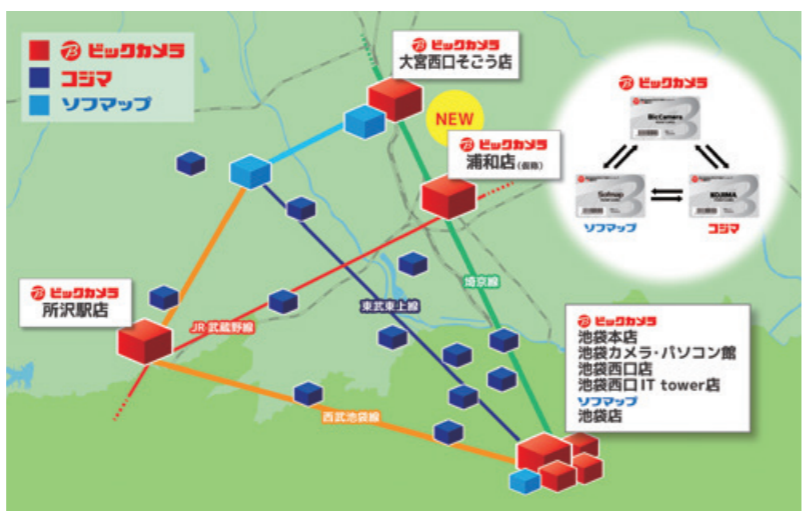
当社は、中期経営計画において、グループ間店舗連携強化を重点戦略の一つに掲げて取り組んでおります。

具体的には、ビックカメラ、コジマ及びソフマップにおけるグループ店舗網を拡充し、お客様の利便性を高めることで、来店頻度の向上を図っております。

池袋エリアでは、「池袋本店」など3店舗を2025年11月にリニューアルするとともに、翌2026年3月には、ビックカメラとして池袋4店舗目となる「池袋西口IT tower店」を出店いたしました。「池袋西口IT tower店」は、ビックカメラらしい売場づくりを活かしつつ、コト軸、体験・体感を重視した衣食住をテーマとするライフスタイル提案型の新業態店舗となっております。

更に、2026年秋には「浦和店(仮称)」を出店する予定です。当社において本拠地となる池袋は、埼玉県民の皆様にとって東京都心部への玄関口の1つであり、これまで大宮、所沢に店舗を構えることで、池袋を起点とし、商圏を拡大してまいりました。この度「浦和店(仮称)」を出店することで、県内で最も人口が多いさいたま市エリアにおける顧客網の拡大、事業拡大を推進してまいります。

また、中期経営計画に掲げたインバウンド強化戦略の1つである観光地等への免税特化型店舗の第1号店として、2026年1月に「Select札幌狸小路店」、同年4月に「Select那覇国際通り店」を出店いたしました。今後も、既存店周辺へのサテライト型店舗展開や、インバウンド需要の高い観光地への戦略的な出店を検討してまいります。

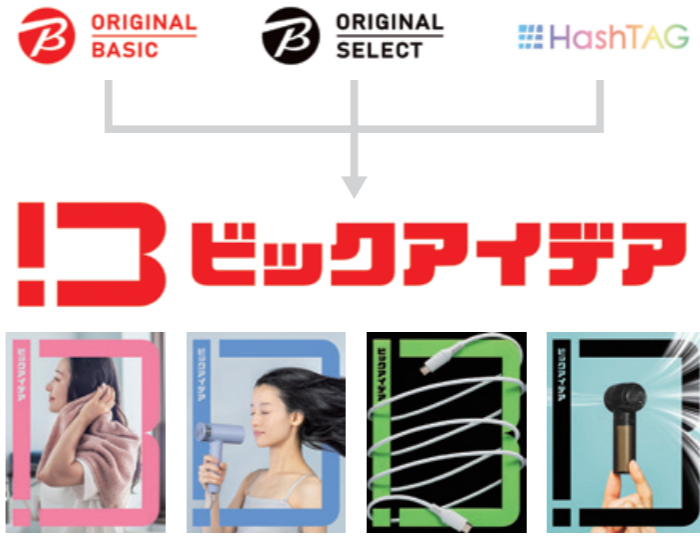


PB(プライベートブランド)の強化

当社PBは、これまで「オリジナルベーシック」など3つのブランドを展開していましたが、規模拡大に向けた推進力を高め、2030年8月期迄に中期的なグループPB売上高目標1,000億円を達成するため、今春、新オリジナルブランド「ビックアイデア」に統合、リニューアルいたしました。

「ビックアイデア」は、開発チームはもちろん、社内のあらゆる声を集め、リアルなお客様の声を徹底的に反映したモノづくりを志向し立ち上げました。足元では特に、「マイスター」と言われる専門販売員の声や、お客様の声をいかにダイレクトに取り込んでいくか、という仕組みの構築に注力しております。

お客様の潜在ニーズを掘り起こすようなモノづくりを志向し、「良いより、よくぞ。」をコンセプトに展開してまいります。



サステナビリティ経営の推進



人的資本経営の高度化

当社では、サステナビリティ推進を中期経営計画の基本方針に掲げ、中長期的な企業価値を支える経営基盤と位置づけております。

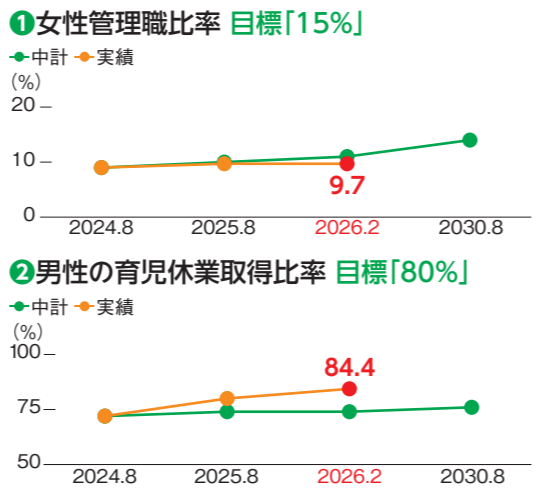
人的資本において、中期経営計画では、女性管理職比率15%以上、男性の育児休業取得比率80%以上を目標に掲げております。

女性管理職比率については、現在登用に向けた育成やキャリア支援の実効性を高めるフェーズになります。

一方、男性育児取得率は、取得環境の定着を基盤として更なる向上を目指しております。

これらの取り組みは、健康経営優良法人ホワイト500の認定など、外部からも一定の評価を得ております。

今後も、人的資本の強化を通じて、持続的な企業価値向上を図ってまいります。



「ホワイト500」4年連続認定

健康経営優良法人 2026(ホワイト500)につき4年連続、通算7回目の認定を取得いたしました。

従業員一人ひとりの多様な能力と主体性を尊重し、個々の成長が企業成長の源泉となるよう、環境づくりに力を入れております。

従業員が活気にあふれ、生き生きと力を発揮できる基盤として、従業員が心身ともに健康であることは不可欠であり、会社としてこれを支えることは重要な責務であると考えております。

今後も、健康経営を重要な柱とし、従業員が心身ともに健やかに働き続けられる職場を提供することにより、企業全体の労働生産性(パフォーマンスの最大化)と従業員エンゲージメントの向上を目指してまいります。



統合報告書2025公開

2026年2月27日に統合報告書2025を公開いたしました。

「お客様喜ばせ業」をつなぎ、期待を超える」をパーパスとする当社は、「人の力」を最大の成長の源泉と捉え、その力を事業活動に活かすことで、企業価値を向上させ、社会課題の解決を実現いたします。本報告書では、こうした考え方のもと、2025年8月期の業績、中期経営計画の進捗、人的資本経営、環境・社会への取り組み及びガバナンス体制などについて、具体的な事例とともにご紹介しております。

ぜひご一読ください。

